

はばたき

大分大学教育学部
附属小学校便り
平成28年4月18日

「平成28年度の学校経営について」

校長 河野 雄二

このたびの熊本・大分の大地震による被災者の方々に、心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い復旧をお祈り申し上げます。なお、本校では幸いに大きな怪我や被害がなかったことをご報告いたします

さて、附属小学校では昨年度より『グローバル社会を生きる力』を身につけた子どもの育成」を重点方針として取り組んでいます。授業を支える生活指導に力を入れ、特に、フリートークでは「聴く」ことを大切に安心して話せる学級作りをしてきました。また、あいさつ・無言掃除・トイレのスリッパ並べに力を入れ、地域や外部の方から「附属小学校の児童は、あいさつがよくなった。掃除もすごい。気持ちがいい。」との声をたくさんいただきました。学校生活を支える心の持ち方は「注意・反省・感謝」であり、今年度もこれらの取組をさらに充実させていきます。また、今年度は「磨く」ことに力を入れていきます。「磨く」のは、心と頭と体です。「心」では、菊池省三先生の薦める「褒め言葉のシャワー」「成長ノート」に本格的に取り組みます。自己肯定感を増し、友だちのよいところを素直に認め、差別をしない心を育てていきます。「頭」では、思考力・判断力・表現力を伸ばす取組を続けます。わかりやすくしっかり考える授業作り、外国語活動の充実や総合的な学習の時間による探求的な学習を進めていきます。6年生には年度内に英検 Jr を受けてもらい客観的な英語の力を測定します。なお、英検 Jr にかかる費用は学校負担です。「体」では、体育の時間を充実させ、様々な運動による体力・運動能力を伸ばしていきます。

また、今年度は学校が地域とどうつながっていくかについて検討していきます。

現在は教育活動を学校単体で行うのではなく、地域の力を借りながらよりよい教育活動を進めていくことが求められています。そのためには、PTAの皆さんの力を借りる場面が出てくることと思います。ご協力をお願いします。

また今年度は、県レベル・全国レベルの発表も予定されています。秋には、国語科等によるセミナー・2月には指定検討会を県下教職員を対象に行います。NIE (Newspaper in Education) には大分合同新聞社からの依頼を受け取り組んでおり8月4日・5日には全国大会が大分市で開かれ、本校からは2・4・5年生が新聞を使ったフリートークを発表いたします。その折には新聞センターにも活躍してもらおう予定です。学校の取組は多岐にわたりますが、それによって教員が子どもに向かう時間が少なくならないよう今年度も重点をはっきりさせ、軽重をつけるところにはつけ、質の高い教育を限られた時間の中で行っていきます。

今年度も学校の取組についての理解とご協力をよろしく願いいたします。

お知らせ

【保護者からの緊急連絡の方法について】

児童の事故や災害などの命にかかわる緊急な連絡が必要な場合に対応できるように、学校用の携帯電話を用意しています。夜間や休日等に緊急な連絡が必要で、小学校の電話番号にかけてもつながらない場合にのみご利用ください。緊急の連絡を受けた場合は、関係者に連絡し対応いたします。

《5月の主な行事》

- | | |
|------------------|-------------------|
| 2日(月) 四校園子ども集会 | 18日(水) 歯科検診(2・5年) |
| 10日(火) 心臓検診(1年) | 19日(木) 耳鼻科検診(5年) |
| 12日(木) 耳鼻科検診(2年) | 26日(木) 内科検診(2・3年) |
| 16日(月) 教育実習B開始 | |